



医療法人社団哺育会  
白岡中央総合病院

病院  
理念

「安全で確実な  
わかりやすい医療」

kizahashi

# きざはし

# 100

2021年10月15日発行

## 白岡中央総合病院の移転開設及び運営等に関する協定締結式

日時：令和3年8月4日（水） 場所：白岡市役所3階 庁議室



※写真撮影時のみマスクを外しています

（左から）白岡中央総合病院 橋本院長、上尾中央医科グループ 中村会長、白岡市 藤井市長、白岡市議会 江原議長

病院移転計画（2025年度目標）を  
進めていくことを確認しました

プレゼント  
企画あり



## 病院移転に関する協定書締結式



当院は開設から43年が経過し、施設の老朽化や土地の狭小化等が課題となる中で、新築移転を検討してまいりました。そして、白岡市と移転候補地や病院運営等について、重ねて協議を行い、先般、協定締結式を行うに至りました。

上尾中央医科グループの中村康彦会長、白岡市の藤井栄一郎市長、そして当院の橋本視法院長のそれぞれ

が協定書に署名し、今後もより連携を深めて病院移転計画(2025年度目標)を進めていくことを確認しました。より充実した医療体制を確保し、これまで以上に「安全で確実なわかりやすい医療」を実践してまいります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



院外広報誌  
「きざはし」が  
創刊100号を迎えました!!

院外広報誌きざはしは今号で創刊100号になりました。「中央病院News」という名前で2004年7月にスタートし、はや17年。院内外の様々な情報を発信してきました。今後もより良い広報誌を目指し努力してまいります。

  
プレゼント  
企画あり

## 新型コロナウイルスワクチンの 日曜接種 始めました!



8月22日より日曜日の新型コロナワクチン接種を開始しました。現在、新型コロナウイルス感染症の特効薬がないなか、ワクチンを接種することは重症化を防ぐ意味でも有効な対策になります。平日は病院に行けないし…と思われる方は、この機会に是非ご検討ください。ワクチン接種をご希望の方は白岡市のホームページよりご予約をお願いいたします。

※11月14日で終了です。



※問診票の記載漏れが多く見受けられます。ご注意ください。  
※市から届いたクーポン券をお持ちください。  
※当日の体温を計ってからご来院ください。

# 新入職員インタビュー



リハビリテーション科 関口 楓人 Sekiguchi Huto

## 就職して半年たちますがどうですか

職場の雰囲気・業務内容にはだいぶ慣れました。ですが患者さまにリハビリテーションを提供する際はまだ緊張してしまいます。患者さまが退院日を迎えることが出来た際には、その喜びに共感することができ、とてもやりがいのある仕事だと実感しています。また、様々な疾患の患者さまに対してリハビリテーションを行わせていただく中で自分の知識・技術の未熟さを実感しています。

## 職場・部署の雰囲気はどうか

現在リハビリスタッフは100人程度いますが、自分の分からないことを質問するといつでも丁寧に教えていただき、相談もしやすくとても働きやすい雰囲気だと思います。また、自分が所属している回復期チームは、若い年齢層の先輩が多く、とてもフレッシュな印象があります。業務外でも気軽に声をかけていただき、とても楽しい日々を過ごしています。

## 今後の目標

先輩方からアドバイスをいただくたびに自分の知識・技術の未熟さを実感しています。早く先輩方に追いつけるように日々努力していきたいと考えています。また、多くの臨床経験を積み、自分の卒業した母校の部活に理学療法士として貢献していきたいと考えております。



臨床工学科 森本 瑠希 Morimoto Ryuki

臨床工学技士となり、はや6ヶ月が経ちました。入職当初に比べることが増え、充実した日々を送ることができています。当初思い描いていた患者さまに信頼される臨床工学技士になるという目標に向けて職務に励む一方、初めての経験や患者さまとの接し方などに緊張や不安も感じています。そういった不安も先輩方の助言や患者さまとの関わりの中で克服できるよう努力していきたいです。まずは、医療人として1つ1つの作業を確実にかつ安全に行えるよう、今自分ができる仕事を整理しながら積み重ねていき、これから月日が経つにつれ仕事の幅を広げていきたいと思います。自分の理想とする臨床工学技士に1日でも早く近づけるよう頑張っていきたいと思います。



**2A病棟 田沼 侑理** Tanuma Yuri

配属当初は慣れない環境と初めての業務に不安でいっぱいでしたが、徐々にできる仕事も増えてきており、充実した日々を送っています。また、何でも相談し合える同期の存在はとても大きく、心の支えになっています。多重業務で忙しい日々ですが、いつも笑顔で、一人一人としっかり向き合い、私の目指す「あなたがいてくれて良かった」と信頼される看護師に近づけるよう頑張りたいと思います。



**4A病棟 新井 海夏** Arai Minatsu

4A病棟は手術を受ける患者さまが多く、手術前の準備や手術後の全身管理など周術期看護を深く学ぶことが出来ます。手術後には医師による回診があり、処置の介助を行います。初めて実践する看護技術や処置の多さに不安と緊張でいっぱいでしたが、先輩方が優しく丁寧に指導して下さり、少しずつ出来ることが増えていくことに嬉しさと楽しさを感じています。患者さまからはもちろん、先輩方からも頼られるような看護師になれるように日々努力し、成長していきたいです。



**医事課 有馬 野乃花** Arima Nonoka

先輩方はとても優しく、どんな状況でも丁寧にわかりやすく業務を教えていただいています。わからないことはすぐに聞くことができ、すぐに患者さまや、他の職員の皆さんの力になることができると感じます。覚えることは多く大変ですが、ひとつひとつ丁寧に取り組んでいきたいです。そして、自分も先輩方のような素敵な職員となり、患者さまに必要とされる質の高い医療の提供に貢献できるように成長していきたいです。



**医療福祉相談課 今野 匠** Konno Syo

入職当初はとても緊張していましたが、先輩方がとてもやさしく、業務中のわからないことについて質問をすると丁寧に教えていただけたのですぐに緊張も和らぎました。私は今その先輩方の行う業務に共に携わらせていただき、先輩方が患者さまにどのような対応を行っているかを学んでいます。今後自分一人で患者さまと関わる際に、先輩から学んだことを活かし患者さまに寄り添う支援をできるようになることが目標です。

# 全職員対象の 医療安全研修会開催

コラム きざはし 医療安全連載第4回



医療安全管理課 課長  
(専従医療安全管理者) 渡邊 幸子

今回の医療安全コラムでは、7月15日に開催した全職員対象の医療安全研修会についてご紹介したいと思います。医療法という法律により、私達病院職員は年2回の医療安全と感染対策の研修会をそれぞれ受講することが義務付けられています。昨年度は航空評論家の方を外部講師としてお招きしましたが、今年度は北海道旭川市にある旭山動物園の坂東元(ばんどうげん)園長を講師としてお招きし、ご講演いただきました。医療安全に動物園?と思う方もいるかもしれませんが、医療安全とは安全な医療を提供するための取組であり、患者様を守るために欠かせない大切なことです。命と向き合う仕事をしている立場として、今一度、命の大切さについて考えるために、医療以外の現場で命と向き合う方々のお話をお聴きする機会を作りました。

旭山動物園は「行動展示」という展示方法で有名ですが、行動展示とは動物本来の動きを引き出す展示方法のことをいいます。例えば動物の「走る・飛ぶ・泳ぐ・食べる」といったありのままの姿を見せることによって、来園者は動物の動く瞬間のすこさ、美しさを感じることができるというものです。今や全国的

▶白岡中央総合病院宛に書いてくださった  
坂東園長のサイン



橋本視法院長と記念撮影▶



にこのような展示方法が当たり前ようになってきていますが、それを最初に考案されたのが旭山動物園の坂東園長なのです。

坂東園長は『奇跡の動物園～旭山動物園物語』や『旭山動物園 ペンギンが空を飛ぶ』など、ドラマや映画のモデルとしても大変有名で、「ガイアの夜明け」をはじめ、最近では「ブラタモリ」などのドキュメンタリー番組などテレビ出演も多数あります。本来であれば大勢の職員の前でご講演いただきたかったのですが、コロナ禍ということもあり、人数を絞り感染対策を徹底したうえで開催しました。閉園の危機からどのように現在の旭山動物園が出来上がったかというお話、動物特有の生命観(死を受け入れること)、生と死、動物の個性を引き出す行動展示のコンセプト、獣医としての使命など、動物の可愛い動画も満載で、非常に興味深い内容でした。

受講者によるアンケート結果も非常に好評でした。研修についての良かった点を記載するフリーコメントをいくつかご紹介いたします。

※写真撮影時のみマスクを外しています



旭川市特産の布マスク(動物プリント)を付けて講演された坂東園長▲

## フリーコメント

- 生き物に対峙する仕事には、相手が人でも動物でも、医療でもそうでなくても、共通する大切なものが必要だと感じました。相手の気持ちを思いやることや、広い視野でものを見て考える力を磨いていくことが、これからの自分に必要だと感じました。生き物の生と死と、その周辺にある様々な事象に目を向けて考え続けていきたいです。
- 「相手を知る」ことがいかに大切なことかを改めて感じることができました。患者さんやその家族のことを知ることで、初めてより良い看護が提供できると再認識できました。
- 動物と人間の命のあり方の違いや延命処置のあり方について改めて考えると機会となった。
- 自分がどうしたいか、ではなく相手はどうしたいかを考えること、動物だけでなく、人に対しても大切なことだと思います。医療者として良かれと思っていることが、患者の望んでいることとは限らないということを常に考えて行動していきたいと思います。
- 動物の命を考える中で、何度か「事故が起こると思った」との話がありました。通常だったら危険と思われることでも、その理由と動物個々の性格や特徴を熟知し適切にアセスメントしているから事故を回避できていることを知り、素晴らしいと思いました。動物個々の尊厳を守り、綿密にアセスメントする様子は医療にも通じるものがあると感じ研修を受けて良かったと思いました。

# 認知症ってどういった症状？



日に日に秋が深まって参りましたが、皆さまはどのようにお過ごしでしょうか？リハビリテーション技術科のオレンジカフェチームです。今回で2回目の掲載となります。今回のテーマは「認知症の症状」についてです。

認知症ってよく耳にするけど、具体的にどういう症状なのかはよくわからない。どういう症状が出やすいのだろう？ こういった疑問が少しでも解消できるよう、「認知症の症状」について、簡単にご紹介させていただきます。

認知症の症状は大きく2つに分類されます。

## 1. 中核症状

脳の細胞が壊れることにより直接起こる、主に4つの症状を言います。

- ①記憶障害 ②見当識障害
- ③理解・判断力の低下 ④遂行機能障害

## 2. 行動、心理症状

記憶障害等の中核症状が元となり、本人の性格や素質、周囲の環境や人間関係が影響して出現する症状を「行動・心理症状」と呼びます。

今回は、中核症状の中の①記憶障害について説明したいと思います。

### 記憶障害

自分の体験した出来事や過去についての記憶が抜け落ちてしまう障害のことをいいます。

- 短期記憶ほど失われ長期記憶は保たれやすいといわれています。  
→昔のことはよく覚えているが、昨日のことは覚えていない。
- 体験を部分ではなく丸ごと忘れることがあります。  
→お昼に何を食べたか思い出せないのではなく、食べたこと自体を忘れている。
- 一般的な知識や体で覚えたことは忘れにくいといわれています。  
→料理道具の使い方は覚えているが、どこにしまったのかを覚えていない。



その他の症状については次回以降のオレンジカフェ特集でご紹介予定です。認知症の症状を理解することは、認知症の方と接する際にとても重要なことといわれています。また、認知症予防には運動や脳トレにより、脳を活性化することが良いといわれています。右のページに脳トレを1つ紹介いたします。おうちで是非トライしてみてください!!

リハビリテーション技術科  
地域包括ケア オレンジカフェチーム

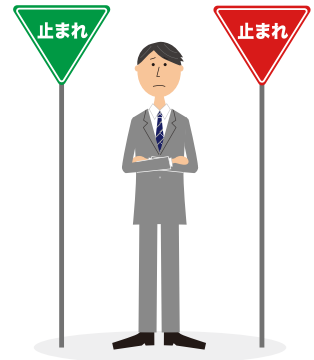


## Let's try !! 脳トレ!!

### ストループ課題

今回は脳トレとして、『ストループ課題』を紹介いたします。

例えば、「止まれ」の標識を思い浮かべると、赤色がイメージとしてありますが、それが緑色の標識で「止まれ」と書かれると、何となく「止まれ」という認識がしづらくなる。このように、2つの情報を同時に目にした場合、認識するまでに時間がかかる心理現象を『ストループ効果』と呼びます。このストループ効果を利用した脳トレ、『ストループ課題』を実際にトライしてみましょう!!



#### 実施方法

- ①左上の文字から開始して右に読んでいきます。次の段も同様に左から右にかけて読んでいきます。
- ②文字をそのまま読むのではなく、**インクの色**を声に出して答えます。

例 赤 → 青 → 黄 → 緑 → 赤 → 青 → 緑

あお    あか    あお    きいろ    みどり    きいろ    あか

#### Let's try !!

黄	緑	青	赤	緑	赤	黄
青	緑	黄	赤	赤	緑	青
黄	青	緑	青	赤	黄	緑
赤	緑	青	黄	青	黄	緑
緑	青	黄	赤	緑	青	黄

最初はゆっくりと考えながら声に出しましょう。疲れがでたら休みを挟み、無理をしない程度に行いましょう。



いかがでしたか？次回は介護予防チームの特集を予定しています。お楽しみに!!

がん  
化学療法  
看護

認定  
看護師  
コーナー

がん  
治療と  
アピア  
ランス  
ケア

## ご存知ですか「アピアランスケア」

アピアランスケアとは、国立がん研究センター中央病院外見関連患者支援チーム（現アピアランス支援センター）の造語で、がん治療の副作用による外見変化へのケアです。

appearance care =  
appearance (外見)  
+  
care (気にかける、手入れする)

抗がん剤の副作用による外見の変化には、脱毛（頭髪、まつ毛、眉毛）、皮膚色素沈着、ざそう様皮疹、手足症候群、爪の割れやはがれ、変色などがあります。外見の変化に対するストレスの度合いは個人によって違い、鏡を見ることや人に会うことを苦痛に感じる場合もあります。

アピアランスケアの目的は美しくなることではありません。外観変化へのケアを通じて、前向きに治療に臨むこと、自分らしく生きることや社会とのつながりをサポートします。

例えば脱毛。

脱毛は抗がん剤治療開始2～3週間後から始まります。生まれて初めての経験ですから、まずは信頼できる情報を収集し、そのうえで自分らしくあるためにどうするか、いつしよに考えましょう。脱毛＝ウィッグではありません。ウィッグを使う、使わないは、その時、その人しだいです。

がん化学療法看護認定看護師  
斎藤 静子



## アピアランスケアに関する患者さん向けの情報

国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センターのHPから

- ①横浜市 × アピアランス支援センターが作成した爪、肌、眉毛、まつ毛のケア方法についてのリーフレット
- ②男性向けのアピアランスケアのガイドブック「NO HOW TO (ノーハウツー)」
- ③手作り「ぼうしの作りかた」リーフレット
- ④運転免許の写真撮影時の帽子やウィッグの使用について

女性にもお勧めです！



広報誌

# きざはし

## アンケート調査のお願い

当院では、地域の基幹病院としての取り組みを患者さまにご理解・ご周知いただく架け橋として院外広報誌「きざはし」を発行してまいりました。より読みやすく、わかりやすい広報誌となるよう誌面づくりの参考をさせていただきたく、アンケートへのご協力をお願いいたします。



### アンケート回答手順

- 1 お手持ちのスマートフォンでカメラを起動し左記のQRコードを写します。
- 2 画面の上部に出てくる文字をタッチします。
- 3 アンケート回答ページが開きます。
- 4 ページにしたがってアンケートにお答えください。
- 5 最後まで回答ができましたら「送信」ボタンを押してください。


※QRコードが読み取れない場合は、下記のアドレスで検索することでも、アンケートページを開くことができます。

 <https://onl.tw/Dx8raeD>



きざはし100号記念  
プレゼント企画

＼きざはし100号に掲載されているアンケートの回答をしていただいた方／



30名様へ抽選で  
素敵なプレゼントをご準備しています

上記アンケート記入ページの備考欄に郵便番号、住所、氏名、電話番号を10/15～1/15の期間内にご入力いただいた方から抽選いたします。当選発表は行わず、当選された方のみ2月中に郵送でプレゼントをお送りいたします。残念ながら今回当選されなかった方へは連絡はございません。ご了承ください。

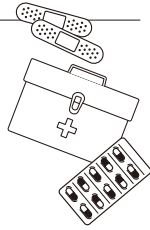
いただいたご意見は今後の広報誌制作に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

白岡中央総合病院 広報委員会

# パーク病院

住所：〒349-0215  
埼玉県白岡市千駄野1086-1

☎ 0480-91-6200



院長  
原田  
知幸



**診療科目** 内科、眼科、整形外科、リハビリテーション科

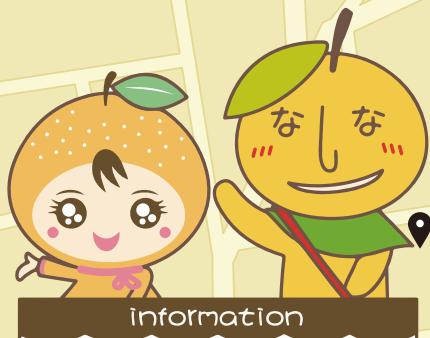
**診療時間(内科)** 【休診日】日曜午後、祝日

診療時間(内科)	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●※1
午後 16:00~18:00	●	●	●	●	●	●	—

※1 日曜日午前の診療時間は9:00~12:30まで。

※内科以外の診療時間はお問い合わせください。

当院は2001年8月に白岡市総合運動公園の真向かいに開設しました。「あたたかい心のかよう地域医療・福祉の実現」、「患者様、利用者様、ご家族が納得するサービスの提供」といった経営理念を実現すべく、常に向上心を持ちながら診療に臨んでおります。直近皆様の脅威となっている新型コロナウイルス対策では、当院は早い段階からPCR検査やワクチン接種などに積極的に取り組んでおり、少しでも地域に貢献していきたいと思っております。



Information

tailor shop

Shiraoka Central  
General Hospital

## 編集後記

広報委員会 井上

秋も深まり、肌寒さを感じる季節となりました。今号できざはしは記念すべき100号を迎えました。今後もみなさまに充実した内容を届けられるように尽力していきます。お楽しみに。

used car dealer



医療法人社団哺育会

白岡中央総合病院

〒349-0217  
埼玉県白岡市小久喜938番地12

TEL:0480-93-0661  
FAX:0480-92-8462



Instagram更新中!

目で見て楽しい情報をお届けしています。いいね!フォローお願いします。



Facebook ページ公開中!!

白岡中央総合病院のことを、より身近に感じていただけるようFacebookのページを公開しています。ぜひ、ご覧ください。



白岡中央総合病院 公式ページ

白岡中央総合病院

検索

<https://www.scghp.jp>



きざはし100

発行:白岡中央総合病院/発行責任者:橋本 規法/  
発行日:2021年10月15日/編集:広報委員会